

No.	質問内容	回答（案）
1	映像制作する際に提供される資料はどのようなものがありますか？	契約締結後、業務の実施に必要な資料について、可能な範囲で提供します。公開されている関連資料については、No.16のとおりです。
2	撮影できる場所と出来ない場所を具体的に教えてください。	No.4のとおりです。
3	「本編動画は、県が実施する原子力安全対策行政に関する各種取組について、各事業の役割及び相互の関連性が理解できるよう、一連の流れを意識した構成とし、視聴者が原子力安全対策行政の全体像を理解できる内容とすること。」上記の内容を理解するためにレクチャーを受けることは可能か？	企画提案募集期間中の、応募者を対象とした個別レクチャーは予定しておりません。県が実施する原子力安全対策行政の各種取組、各事業の役割及び相互の関連性については、県ホームページに掲載している「2026宮城県原子力行政」第3章及び第6章に関する情報等を参考にしてください。 なお、契約締結後は、当該業務の打合せを通じて情報共有や確認を行う予定です。 【該当リンク】 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/gentai/genshiryoku-gyousei.html
4	撮影可能範囲について 女川原子力発電所、環境放射能調査、環境保全監視協議会、技術会、検討会、立入調査等について、実際の現場撮影を想定しているか。撮影可能な施設・場所・日時・人数等に制約があるか。	女川原子力発電所の撮影は原則できません。PRセンターについては一部撮影可能な範囲があり、撮影が必要な場合は、撮影内容を踏まえ、県が東北電力株式会社に撮影の可否を確認します。 なお、立入調査の現場撮影は現時点では想定していません。 また、環境放射能調査、環境保全監視協議会、技術会、検討会について、現場撮影が必要となる場合は、場所、日時、人数等について、具体的な提案内容を確認した上で判断します。
5	既存映像・写真素材の提供有無 女川原発、モニタリング設備、会議、過去の立入調査等について、県又は関係機関が保有する写真・動画・図表等の素材提供は可能か。また、提供素材に関する二次利用・編集の可否も確認したい。	県が保有する素材は、業務の実施に必要な範囲で提供可能です。関係機関が有する素材については、契約締結後、受託者から使用を希望する素材の内容及び用途等を提示していただき、その内容を踏まえて県から関係機関に提供可否を確認・調整します。 また、提供素材の使用、編集、二次利用等については、素材ごとの権利関係及び利用条件を確認した上で、個別に判断します。
6	東北電力との撮影・素材調整の役割分担 女川原発に関する撮影や素材使用について、東北電力との調整は県が行うのか、受託者が行うのか。	県が行います。
7	想定する「宮城県民」の中でも優先したい層 仕様では宮城県民全体、特に原子力に関心はあるが情報アクセスのきっかけが少ない人、とされているが、年齢層・居住地域・子育て世代等、特に想定する人物像があるか。	原子力発電や放射線・放射能について不安や関心を持っているものの、県がどのような原子力安全対策を実施しているのか、また、その情報をどこで得られるのかを知るきっかけが少ない県民を特に想定しています。
8	動画の主目的の優先順位 「行政の全体像を理解してもらうこと」と「県HP等へのアクセスを促すこと」のうち、どちらをより重視するか。	「行政の全体像を理解してもらうこと」をより重視しますが、両者を満たす構成とし、具体的な誘導方法については提案してください。
9	視聴後の具体的な誘導先 動画から誘導したい県HP、原子力だよりみやぎ、モニタリング情報等について、現時点で想定しているURLや優先順位はあるか。	誘導先としては、原子力安全対策課ホームページ、みやぎ原子力情報ステーション、「原子力だよりみやぎ」等を想定していますが、現時点で優先順位を定めているものではありません。視聴者が必要な情報へアクセスしやすくなるよう、各誘導先の活用方法や誘導方法について提案してください。
10	本編と縦型動画の関係 縦型5本は、仕様記載の5項目をそれぞれ1本ずつ紹介する想定なのか。それとも企画内容によって構成を変更してよいか。	縦型ショート動画は、本編動画で扱う5つの要素を動画全体として含むことを基本としており、必ずしも1要素1本とすることを想定しているものではありません。本編動画との内容の整合性を確保しつつ、SNS等での視聴を想定した効果的な構成、本数、各事業の紹介方法及び演出・映像表現について、提案者の知見を活かして提案してください。最終的な構成及び内容については、企画提案の内容を踏まえ、契約後に協議の上、決定します。
11	掲載予定SNSの具体媒体 「宮城県公式SNS」とあるが、YouTube、X、Instagram、Facebook等、具体的にどの媒体での活用を想定しているか。また縦型動画はInstagram Reels、YouTube Shorts等、寸法を確認したい	宮城県公式SNSとしては、現時点ではYouTubeでの活用を想定しています。本編動画及び縦型ショート動画のいずれもYouTubeへの掲載を想定しており、縦型ショート動画はYouTube Shortsでの活用を想定しています。画面比率は9：16を基本としてください。なお、今後、他の宮城県公式SNSで活用する可能性もあるため、複数媒体での利用を考慮した提案としてください。

12	ナレーター・出演者について 職員、専門家、県民等の出演を想定しているか。県職員や有識者の出演調整、謝礼等は県側で可能か。	県職員の出演については、企画内容を踏まえ、必要に応じて県が調整します。また、有識者、県民等の出演を含む企画を提案することも可能ですが、その場合の出演者の選定、出演依頼及び日程調整等は受託者が行い、謝礼、交通費その他出演に必要な経費は委託費に含めてください。
13	専門的内容の監修体制を 原子力・放射線等の専門的表現について、県または専門家による事実確認・監修をどのタイミングで行う想定か。	原子力・放射線等に関する専門的な内容について、企画提案内容や制作内容を踏まえ、外部専門家による確認が必要と認められる場合は、専門家の選定、依頼及び日程調整を業務に含むものとします。また、監修に係る謝金その他の必要経費は、受託者が負担し、委託費に含めてください。 なお、県による事実確認のタイミングについては、No.14のとおりです。
14	修正回数・確認フロー 構成案、絵コンテ、初稿、最終稿等について、想定する確認工程及び修正回数の目安はあるか。	構成案及び絵コンテの確認後、初稿、2稿、3稿、最終稿及び校了の各段階で、県が内容を確認し、受託者が修正を行う工程を基本として想定しています。なお、必要に応じて、県と受託者が協議の上、確認・修正工程を追加する場合があります。受託者は、これらを含め、業務期間内に納品できる工程を企画提案書に記載してください。
15	編集可能データの範囲 Premiere Pro等のプロジェクトファイルに加え、使用フォント・BGM・イラスト等についても 将来的に県が再編集可能な権利処理が必要という認識でよいか。 編集可能データ一式の納品が求められているので、ライセンスの関係で確認を取らせてください	お見込みのとおりです。仕様書に基づき、編集可能な動画データ（プロジェクトファイル等）及び動画制作に使用したテロップ、イラストその他発注者が将来的に修正又は二次利用するために必要なデータ一式を納品してください。
16	関連事業における、動画制作、パンフレット等がございましたら可能な限りご案内ください	各事業の内容や関連資料については、宮城県原子力安全対策課のホームページに掲載していますので、参照してください。